

2023 年度 緑区自立支援連絡協議会 活動報告

1 活動の柱

協議会の活動については、新型コロナの感染症対策を講じた上で取り組んでいきます。対面での会議や研修会などを再開していくことを視野に入れながら、オンラインの効果的な活用については、状況と内容に応じてその都度、協議会構成員の皆さんの意見を聞きながら検討していきます。

1. 地域課題への取り組みを強化するため「課題別の部会」へ再編成を進めます。そのために規約の改正について検討を行います。

課題別の部会への再編は、2007年から積み重ねてきた経過を大事にしながら、各部会で丁寧に議論を積み重ねて検討していきます。

新しく「権利擁護部会準備会」を立ち上げ、一年後に権利擁護部会としていくための準備を行います。

2. 地域の支援力アップの為に、ネットワークづくりに取り組みます。

- ① 部会活動を中心に、事業所同士の交流や、部会の枠を超えた横のつながりを作っていきます。
- ② 当事者参加、構成員のネットワークづくりを引き続き進め、当事者や家族、また事業所が孤立する事がないよう取り組みを進めます。
- ③ 障害分野以外の関係団体との連携や情報共有、ネットワークづくりに取り組みます。

3. 障害がある人もない人も、誰もが住みやすく、お互いに支えあえる街づくりに取り組みます

引き続き、新型コロナの感染状況を鑑みながら、感染対策をとった上で「第12回 障害のある人もない人も共につくる緑区民のつどい」の企画に取り組みます。

2. 2023 年度 日程

	事務局会議・運営委員会他	内容
4月	事務局会議（13日）	
5月	運営委員会（18日）	顔合わせ 規約改正について
6月	●全体会（20日）	・活動報告、活動計画、決算予算、会長・副会長選任
7月	事務局会議（20日）	
8月	運営委員会（24日）	緊急時の生活について考える
10月	事務局会議（13日）	
	★第11回 障害のある人もない人も共につくる緑区民のつどい(28日)	緑区区民まつり（障害者と区民のつどい）にて開催
11月	運営委員会（30日）	・各部会から集約した地域課題の議論。
1月	★みどりっこひろば（19日）	
	事務局会議（23日）	
2月	運営委員会（20日）	緑区でのピアサポーターの取り組み
3月	南ブロック連絡会(4日)	・南ブロックの共通の地域課題の討議（障害者支援課認定支払係、4区（緑・南・天白・瑞穂）の区役所・支所・保健C・基幹C） ・各区から地域課題の文書を市に提出

- ・南ブロック会議・・・年6回（4月、6月、8月、10月、12月、2月）
- ・名古屋市自立支援連絡会 年3回 ①7月 ②11月 ③3月

全体会 年1回、活動報告、活動計画、課題交流を行っています。

事務局会議 運営委員会の議題の整理を行っています。

運営委員会 情報共有、協議会活動の推進、地域課題の集約と具体化を行っています。

2023年度 児童関係 活動報告

◇障害児支援連絡会

目的：障害のある子どもたちを支える事業所の交流を行い、横のつながりを作る。市民向け企画の実施。

定例会	日にち	内容	場所
第1回	6月16日(金)	事業所紹介、交流会 参加29名(23団体)	徳重支所
第2回	9月15日(火)	テーマ別交流会 参加17名(17団体)	徳重支所
第3回	11月17日(金)	健生竹中氏講演「児童部会の変遷」参加24名(22団体)	徳重支所
イベント	1月19日(金)	みどりっこひろば 来場者 名 スタッフ約50名	区講堂
第4回	2月14日(水)	医ケア児の現状 交流会 参加20名(19団体)	徳重支所

◇障害のある子どもを支えるネットワーク

目的：緑区における障害のある子どもたちを支えるための課題を整理し、必要な資源を作る。

障害のある子どもの関係者のネットワークを作る。

定例会	日にち	内容	場所
第1回	7月5日(水)	緑区自立支援連絡協議会の説明、そよ風、児童館の紹介 参加人数 19名 + 基幹2名	徳重支所
第2回	10月18日(火)	地域生活支援拠点について 参加人数 22名 + 基幹3名	緑区役所 第2会議室
第3回	2月16日(金)	不登校を考える会実践報告 参加人数 33名 + 基幹2名	保健センター

◇不登校を考える会

目的：緑区内の児童に関わる課題についての交流と、関係機関への働きかけ、資源開発。

交流会の1年の成果をネットワーク会議での発表を目指す。

	日にち	内容	場所
第1回	1月26日(水)	各関係機関から不登校の実態を交流	緑児童館
第2回	4月20日(水)	事例交流 南生協病院婦人科田中先生参加	
第3回	7月7日(木)	各施設、事業所からの様子 実践報告	
第4回	10月12日(水)	各施設、事業所からの様子 実践報告	

一年のふりかえり

1) 横のつながり、地域でのつながりを意識し、障害のある子どもたちを支えるための基盤ができた。

- ・連絡会では、交流会を通じ活発な意見交換がみられた。
- ・ネットワークでは、福祉、教育、医療の連携ができ、緑区の課題などの交流ができた。
- ・不登校を考える会では、緑区の現状と地域の社会資源の役割と連携について深めていくことができた。

2) 運営委員を中心とした働きかけができ、地域でのネットワークが広がってきている。

不登校を考える会

不登校を考える会は、児童部会の定例会での交流がきっかけで始まりました。不登校の問題は、福祉だけでなく、教育、医療、地域と他分野にわたり、不登校の子どもたちを支えていくことが求められています。3か月に一度緑児童館に集まり交流し、毎年2月には不登校を考える会の報告会を行い、緑区の現状と実践報告をお伝えしています。

目的：緑区内の児童に関わる課題についての交流と、関係機関への働きかけ、資源開発。

1年の成果を児童ネットワークで報告会を行います。

これまでの活動

2022年度

	日にち	内容	場所
第1回	1月26日(水)	各関係機関から不登校の実態を交流	緑児童館
第2回	4月20日(水)	ナーシング有松 実践報告	
第3回	7月7日(木)	緑児童館 実践報告	
第4回	10月12日(水)	メンタルクリニックみなみ、相談支援ふわふわ 実践報告	
第5回	3月15日(水)	1年のまとめ 次年度計画	

報告会 2月14日(水) 緑保健センターにて 参加者37名

2023年度

	日にち	内容	場所
第1回	1月26日(水)	各関係機関から不登校の実態を交流	緑児童館
第2回	4月20日(水)	事例交流 南生協病院婦人科田中先生参加	
第3回	7月7日(木)	各施設、事業所の様子 実践報告	
第4回	10月12日(水)	各施設、事業所の様子 実践報告	

報告会 2月16日(金) 緑保健センターにて 参加者35名

2024年度の予定

	日にち	内容	場所
第1回	4月26日(水)	各関係機関から不登校の実態を交流	緑児童館
第2回	7月 日()		
第3回	10月 日()		
第4回	1月 日()		

報告会 2月28日(金) 緑保健センターにて

2023 年度 緑区自立支援連絡協議会 相談部会 活動報告

日程(各 10:00～12:00)	内容	場所 参加人数
4月17日(月)	新年度顔合わせ、近況報告、名古屋市集団指導を受けて、6月事例検討会に向けて	オンライン (Zoom) 28名
5月15日(月)	「事例を使って事例検討のやり方を学ぶ」 講師：日本福祉大学 木全和己先生 事例提供者：相談支援センターなごみ	オンライン (Zoom) 29名
6月19日(月)	事例検討会 事例提供：相談支援センターなごみ	徳重支所 第1.2会議室 26名
7月18日(火)	6月定例会の感想交流、近況報告 自立支援連絡協議会(市・区)の報告	徳重支所 第1.2会議室 19名
8月21日(月)	事例検討会 事例提供：相談支援カモミール	徳重支所 第1.2会議室 23名
9月19日(火)	地域課題について	徳重支所 第1.2会議室 22名
10月16日(月)	地域課題について 12月事例検討会に向けて	徳重支所 第1.2会議室 25名
11月14日(火)	ケアマネサロン：ケアマネと相談支援専門員との交流	緑区役所 講堂 19名
12月18日(月)	事例検討会 事例提供：相談支援ぼぼ	徳重支所 第1.2会議室 24名
1月15日(月)	インフォーマルな社会資源に強くなる	徳重支所 第1.2会議室 25名
2月16日(金)	児童部会ネットワーク会議	緑保健センター 15名
3月18日(月)	拠点事前登録者モニタリングについて 運営調整会議の報告、次年度の予定・分担	緑保健センター 25名

*** 構成員：**

○緑区内の相談支援事業所(13事業所) 季楽指定特定相談支援事業所春風、相談支援事業所ひなゆり、相談支援もみじ、相談支援センターてらす、相談支援ふわふわ、相談支援ぼぼ、相談支援カモミール、相談支援グリーンミント、ゆたか希望の家相談支援事業所、相談支援よすが、相談支援センターなごみ、相談支援事業所 me、相談支援ハピネス

○他区の相談支援事業所(5事業所) 相談支援事業所ひととま、相談事業所まり、相談支援事業所神無、相談支援事業所ルドルフ、南部地域療育センターそよかぜ

○行政機関 緑区役所福祉課、徳重支所区民福祉課、緑保健センター

精神部会 2023 年度活動報告

【2023 年度の取り組み】

- ・グループホーム交流会を行い、精神障害をお持ちの方の、住まいの問題について理解を深めた。
- ・今までの定例会を今年度はテーマ別のお困りごと交流会とし、精神障害の方の支援について意見交換を行った。

- 定例会：3回（4/18、7/25、11/7）
- 講演会プレ企画：1回(3/16)
- 運営委員会：8回（5/10.6/22.8/8.10/4.11/15.12/6.2/21.3/23）
- 各種実行委員会・精神部会運営委員会

2023 年	
4/18	第 1 回定例会「精神部会の役割や年間計画の検討」（11 名参加）
7/25	第 2 回定例会「お困りごと交流会～グループホーム編」（27 名参加） グループホーム フォルテシモ 福島さん
11/7	第 3 回定例会「お困り事交流会～地域課題編～」(22 名参加)
2023 年	
3/16	講演会プレ企画～みんなで緑区のピアサポート活動を考えよう～（48 名参加）

【定例会 参加事業所】

はたらく工房 鳴海ひまわりクリニック メンタルクリニックみなみ 相談支援事業所 me ゆたか希望の家相談支援事業所 多機能型事業所わかた 地域活動支援センターしかやま 緑区障害者基幹相談支援センター

※交流会の参加についてはその他多数の事業所

【昨年度の振り返り】

- 1) 精神障害の方への支援を考えるという視点で、定例会には部会の参加事業所にこだわらず、幅広く出席案内し連携・横のつながり作りを行った。
- 2) 緑区の地域課題を列举し、具体的な事例を共有した。
- 3) 来年度は、昨年度プレ企画を通じて、準備を進めている精神部会講演会の実施について検討し、実施しを目指している。

2023年度 強行部会 活動報告

一昨年度から自閉症や強度行動障害児者を地域で支えることを目的とした強行部会を立ち上げました。各部会から参加していただくことができ、支援の輪を広げることができました。今年度も昨年度に引き続いて専門的な知識を学び、障害の特性の理解を深めることを目的に行いました。

◇運営委員会

- ①5/12(金)10:30~12:00
- ②8/18(金)13:30~15:00
- ③11/17(金)13:30~15:00 地域課題
- ④12/05(金)13:30~15:00
- ⑤1/26(金)13:30~15:00 来年度の打ち合わせ

◇地域課題検討会 11/11(金)

◇定例会

	日にち	内容	場所	参加者数
第1回	6/9(金) 10~12	研修会 「自閉症支援がうまくいかない… 最初にやることは？」	緑区役所 第2会議室	61
第2回	9/8(金) 10~12	実践報告・交流会 「強度行動障害支援の現場から ～実践報告と交流会を考える～」	徳重支所 第1, 2会議室	37
第3回	1/26(金) 13~15	事例検討会 「強度行動障害児・者の具体的支援を考えよう！各事業所の困りごとを解決する為のワークショップ」	徳重支所 第1, 2会議室	28
第4回	2/28(水) 1330~1530	実践研修 「構造化とセットで行う 身体的アプローチ方法」	緑区役所 2階講堂	26

(2023年度 のべ人数152名)

今年度のふりかえり

◇1回目は毎年同じテーマですが、たくさんの方に参加していただくことができました。

◇事業所からの実践報告を交流することで、構造化支援の具体化を進めることができました。

◇冰山モデルを使って課題を整理することで、より支援の考え方を深めることができました。

2023年度 日中居住事業所連絡会 活動報告

(1) 重点課題

- ① 事業所間の交流や連携につながる取り組みを進めます。
- ② 事業所からの要望に基づき、学習・研修会を開催します。
- ③ 「種別交流会」を要望に基づき開催します。
- ④ 利用者のゆたかな余暇活動の為に、情報発信・試行的取り組みを行います。
- ⑤ 人材確保・育成の取り組みを進めます。
- ⑥ 運営委員の新規募集
- ⑦ 協議会運営委員会・各実行委員会等への派遣

(2) 定例会 基本第3水曜日午後13:30~15:00 場所:リモート、もしくは支所会議室(重点①②)

定例会	日にち	場所/参加申込	内容
第1回	7/19	支所1.2	報告「地活 Clara・B 型久遠チョコレート」、計画、拠点新規事業、余暇活動、HP
第2回	11/15	緑保健センター	行列が出来る法律相談/安田弁護士、グループ交流、地域課題、GHふわふわから、緑区民のつどい、イオン販売、清掃作業
第3回	2/21	リモート	ミニ学習「インボイス」多機能わかた野浪氏、協議会報告、G 交流。

第2回定例会にむけた法律相談アンケート実施(回答17件)

(3) 部会の運営委員・協議会の代表について(重点⑥)

4/26 新規運営委員について、前年度まとめ、連絡会への変更、今年度計画。5/24 連絡会(事業所連絡会の経緯報告/中井)について、計画、年間計画、代表。6/28 第1階定例会、余暇活動、HP。10/18 定例会振り返り、余暇活動報告、第2回定例会、地域課題、12/21 臨時 地域課題、定例会振り返り、清掃作業。1/17 地域課題、第3回定例会、清掃業務。3/13

(4) 部会の再編について

5/24 運営委員会にて 事業所連絡会の経緯について中井さんより 報告を受けた。連絡会として、今年度取り組み振り返る。

(5) 地域課題

- ① 「誰もが安心して過ごせる『余暇活動』を考える会について」
9/10 ボーリング大会とアンケート実施し、継続した取り組みを行い振り返る。区内イベントの紹介。
- ② 就労の継続が困難になった高齢障害者の、日中活動先の選択肢
- ③ 就職フェア(重点⑤) → 取り組めず。前年度1月「企画案」検討、引き続き検討する

(6) 種別交流会(重点③) JOB みどり、GH 交流会とも実施せず。

(7) その他

- ① つどい区民祭りへの参加 → 吉安さん派遣
- ② 区・支所の授産製品販売(主催:緑区福祉課) → 継続開催
- ③ イオン大高「みどり福祉の店」(共催:福祉課・日中) → 12/7 開催・協議会コーナー設置、庶務
- ④ HP 事業所紹介。 → 2024/1HP 全体がリニューアル。新規事業所にはその都度声かけてきた。
- ⑤ 事業所のメールアドレス・fax の再確認。 → 随時確認してきた。

2023年度 居宅事業所連絡会 活動報告

◇定例会 二回開催

権利擁護部会準備会・居宅支援事業所連絡会 合同企画(第1回定例会)

2023年9月22日(金) 14:00~16:00 徳重支所 第1・2会議室

「福祉現場における権利擁護とは」

権利擁護部会準備会について、居宅連絡会よりハラスメントアンケート結果の報告

安田弁護士(愛知県弁護士会)よりコメント、グループ交流

参加者 18名(うち居宅事業所は2名)

マミーケア・なつめ・あいぽ・ウル・ナーシング・ぱすてる・ふわふわ2・訪問看護JUNO・基幹4

第2回定例会

2024年2月8日(木) 10:00~11:30 オンライン(ZOOM)

「居宅事業所連絡会・交流会」

話題提供:ふくはび愛知

事例報告:ヘルパーさんの1日の活動と報酬について

事業所交流

参加者 10名(うち居宅事業所は5名)

あじさい・いっぽ2・マミーケア・なつめ・ルドルフ・ふくはび2・基幹2

◇運営委員会 五回開催

- ①5/15 活動報告・計画・運営委員追加募集・介護保険事業所との連携 ②7/13 定例会向けハラスメントアンケート結果(31/81 回答率38%)検討 ③11/17 定例会振り返り・ふくはび共有・地域課題・第2回企画について ④12/21 企画検討・全体運営委員会の共有・地域課題検討 ⑤2/1 定例会打ち合わせ
※11/16 ふくはび説明会参加

◇緑区自立支援連絡協議会への派遣

- ・運営委員会 なつめ(おおばこ) 島田、ヘルパーステーションぽぽ 山本
・つどい ケアプランセンター久方 多田

◇その他

地域課題

- ① 介護現場におけるハラスメント 提出 市によるハラスメントチラシ作成、2人派遣を認めてほしい、相談窓口の開設等
事業所として出来る対策として(契約事項に明記、記録、サ責などによる2人訪問)
来年度に向けては、情報集め 他区の状況(中堅研修の資料)
- ② ヘルパーの報酬について 未提出 第2回定例会で検討 継続課題

2023 年度 権利擁護部会準備会 活動報告

2024 年度、権利擁護部会を立ち上げに向けて、2023 年度は準備会として活動をしてきました。運営委員を中心に障害のある方の権利擁護について交流を深め、専門部会活動の準備のため、地域の現状の交流、成年後見制度、虐待防止研修を行ってきました。

定例会

定例会	日にち	内容	場所
第1回	4月28日(金)	権利擁護部会立ち上げに向けて 交流 参加者 8 名 (運営委員のみ)	区役所第 1
第2回	7月14日(金)	施設コンフリクト ～緑区内の施設開所反対事例～ 参加者 8 名 (運営委員のみ)	区役所第 1
第3回	9月22日(金)	福祉現場における権利擁護とは ～現場におけるハラスメント～ 助言者 安田弁護士 参加者 15 名 (居宅部会合同)	徳重支所 1、2
第4回	11月20日(火)	成年後見制度と権利擁護 講師 もやい塚本道夫氏 参加者 10 名 (運営委員+相談部会 2 名)	区役所第 1
第5回	2月28日(水)	権利擁護・虐待防止研修 ～不適切な支援をいい支援に変える～ 講師 梶山女学園大学 手嶋先生 参加人数 61 名 (協議会全体)	講堂